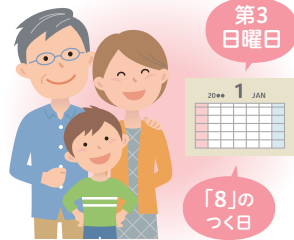


岐阜県家庭教育支援条例 をご存知ですか？

平成26年12月、子どもたちの健やかな成長に喜びを実感できる岐阜県の実現をめざして施行されました。次のようなことが定められています。



行政、祖父母、地域住民、学校等、事業者など、みんなで家庭教育を支えていきましょう。



家庭教育についての関心と理解を深め、実践に向けた意欲を高めるため、毎月第3日曜日と「8」のつく日を「家庭教育を実践する日」とします。

「わが子の家庭での教育は親の務めでしょ…」と思われるかもしれませんが、確かに家庭教育は、保護者が第一義的な責任を負っています。しかし、核家族化、人間関係の希薄化等の社会環境の変化により、家庭教育が難しくなっています。そのため、岐阜県では条例をつくり、県や市町村をはじめ、地域住民、学校、事業者等、社会全体で家庭教育を応援する取組を始めました。

岐阜県 家庭教育

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カードや「家庭教育プログラム」「家庭教育啓発動画」などの関係資料を掲載しています。



問合せ先

岐阜県環境生活部環境生活政策課

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 TEL 058-272-8752

話そう！語ろう！ わが家の約束 実践カード

このカードを使って
実践してみましょう！



(はじめまして編)

家庭教育を実践する日は
毎月第3日曜日と「8」のつく日です。

子育てに関わる人の名前

わが家の約束宣言

何を大切に子育てしていこうかを話し合い、決めたことを書いてみましょう。

月日	/	/	/	/	/	/	/
曜日							
約束を守りましたか							

子どもへのメッセージ

取り組んだ感想や子どもへの思いを書きましょう。

プレママ&パパの 家庭教育学級

子どもたちの健やかな成長のために



新しい命が宿ったら…
親学び、親育ちの始まりです
長く続く家族の絆を作る
始まりの一步です

岐阜県

取組が家族の大切な成長の記録となり、思い出となりますように。

親子で共に学び合い、育ち合う。それが家庭教育です。 親子でどんな学びと育ちをしていこう？ワクワクしますね。



はじめよう！ 家庭教育

生後～
11ヶ月

スキンシップ

赤ちゃんはスキンシップが大好き。手を握って、背中をすりすり、あやしてみましょう！

歌を歌おう

次第に「あー、うー」と声を出し始めます。目を優しく見つめながら歌を歌ってあげましょう！

おさんぽ

音に関心を持ち始めます。鳥の鳴き声、風のそよぎ、五感を刺激するおさんぽに出かけましょう！

子育てとスマホ

乳幼児期の子育てはとても大変。子育てにおいてスマホを活用することもあるでしょう。でもスマホに頼りすぎると…。



愛らしい穏やかな顔で眠っていたかと思うと…泣き出したら、泣き止まない。泣いている理由が分からなくて、戸惑うことも、落ち込むことも、不安になることもたくさん。でもね、慌てず、どんと構えて、ゆったりとしてあげればいいの。優しく抱いて、声をかけていると、泣き止んでくれる。「何だったの？」って思うけど、「安心したよ。」の気持ちを伝えてくれたら、あとになって気付く。泣いてるときも、楽しんだらいいんだよ。



子育て14年目ママ

学ぼう！ 家庭教育

1・2
歳

身近な危険

なんにでも興味をもち、見てみたい、触れてみたいと思うのが子ども。大人から見ればなんでもない場所に、思わぬ危険が潜んでいることも。



食物アレルギー

食物アレルギーは、乳幼児に多く、正しい治療を行えば、成長とともに食べられるようになることも多いです。



トイレトレーニング

わが子にあった方法で、焦らず、ゆっくりと進めよう。子どももお母さんもストレスを感じないようにすることが大切です。



子育て2年目ママ



1歳ごろになると大人の言葉がだんだんと分かるようになりました。行動範囲も広がるので、いろいろなものを手にしては、口に入れようとしていたり、投げたり…時に危険を伴う行動もあるので、見ているこちらはハラハラドキドキ。

かわいいから、つい甘やかしてしまうけど、危険が伴うような時は、「これはいけません。」ときっぱり言うことが大切。いつも甘やかしてばかりのじいちゃん表情が変わるので、孫にも伝わります。

やってみよう！ 家庭教育

3・4
歳

読み聞かせ

お話を聞くのも大好き。ストーリー展開のある本と一緒に読みましょう！



お手伝い

自分や人のためにできることを増やしていくことは、親の大切な役目です。



あいさつ

人とのかかわりはあいさつに始まりあいさつに終わるといわれるくらい大事。でも、子どもに無理強いするような教え方はなく、自然に身に付けさせるようにしましょうね。



子育て5年目パパ



おままごとや粘土遊び、お絵かき、公園遊びと、たくさん遊べるようになって、一緒に遊んでいると、気付くとあっという間に時間が過ぎていきます。家のこととかやらないといけなことがたくさんあるけれど、遊ぶときは、とことん遊ぶを大事にしました。この時期は、いろんなことに興味を持つので、付き合うのも疲れることもあります。一緒に遊べるのは実はわずか。次第に一人遊びをするようになってたり、友達と遊ぶようになってたりするので、わが子と一緒に遊べる時間を大切にしようと思いました。



他にも家庭教育のプログラムを、岐阜県環境生活政策課公式YouTubeやHPでたくさん掲載しています。また、乳幼児健診や保健センター等でお子様の年齢、発達段階に応じた「家庭教育学級」が開催されています。まずは、お住まいの市町村の乳幼児学級に参加し仲間を作ってみませんか。